

中央市議会だより



実り豊かな
生活文化都市

<http://www.city.chuo.yamanashi.jp>

No. 50
平成30年8月1日発行

山梨県中央市にきました!!



SWEET CORN
MARATHON & WALK
HISTORIC SITE WALKING TOUR

2018 **6.24** SUN

#スイートコーンマラソン&ウォーク

特集 備えよう!一歩ずつ進む災害対策

- 6月定例会で決まったこと……P4
- 審議結果……P8
- 市長の行政報告……P9
- 一般質問に7議員……P10
- 委員会レポート……P13
- 9月定例会の予定……P15
- 市民の談話室・編集後記……P16

スイートコーンマラソン&ウォーク

ずつ進む災害対策

●避難所

居住場所を確保できない市民を收容し、かつ救護・復旧等の活動拠点となる施設です。災害状況に応じて、自治会毎に避難地から指定の避難所へ避難します。

★福祉避難所

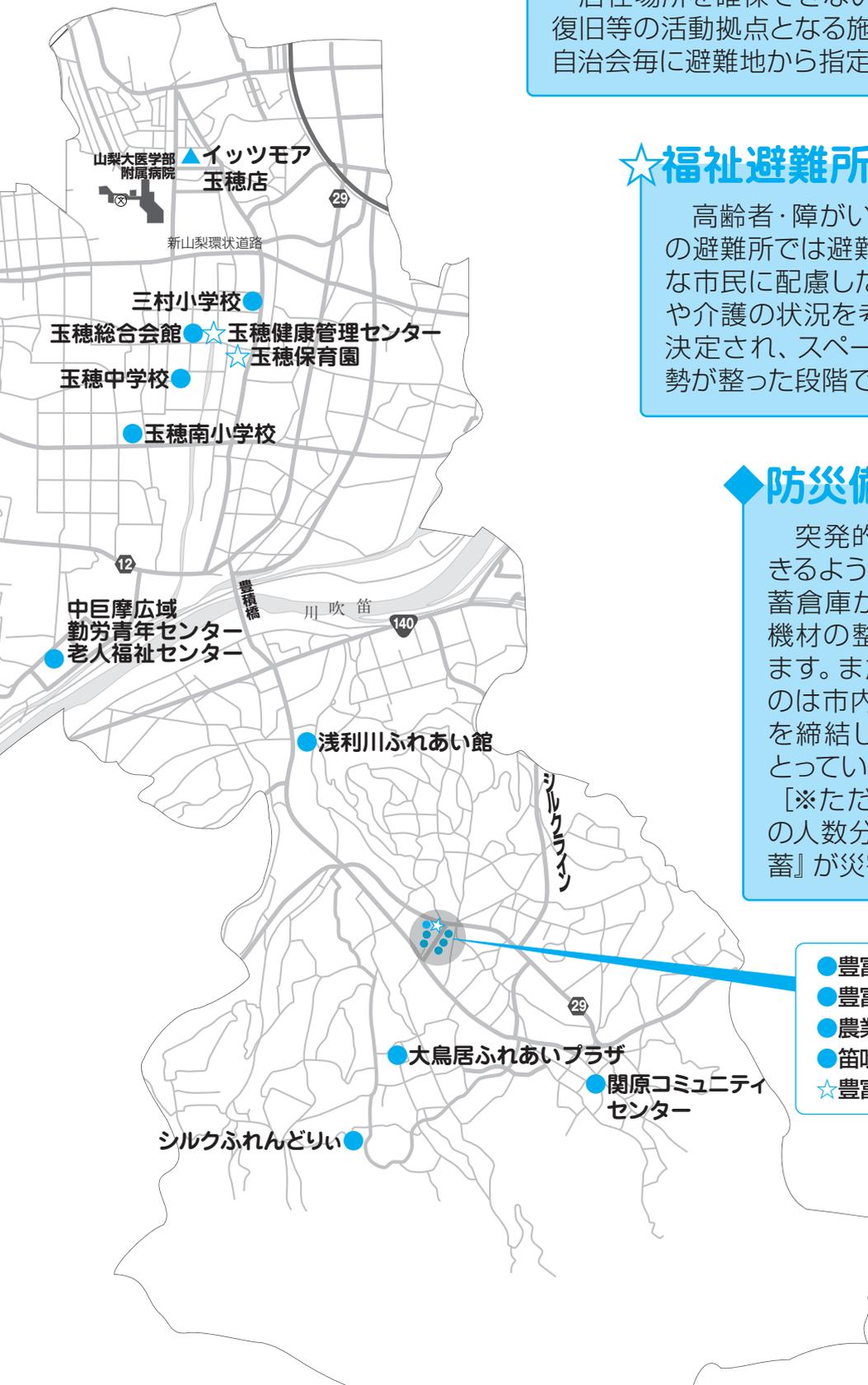
高齢者・障がい者・妊婦の方々など、一般の避難所では避難生活が困難で援護が必要な市民に配慮した避難施設です。身体状態や介護の状況を考慮し対象者と優先順位が決定され、スペース確保や人員配置等の態勢が整った段階で受け入れが始まります。

◆防災備蓄品の整備

突発的な災害にも迅速に対応できるように、避難所を始め各地区に備蓄倉庫が配置され、災害対策用資機材の整備や食料の備蓄をしています。また、備蓄で対応できないものは市内外の企業と災害応援協定を締結し物資を調達できる体制をとっています。

[※ただし、自助活動として『家族の人数分×3日分の食糧・水等の備蓄』が災害対策の基本です。]

- 豊富庁舎 ●豊富小学校
- 豊富保育園 ●豊富保健センター
- 農業者研修センター
- 笛吹農業協同組合豊富支所
- ☆豊富健康福祉センター



特集 備えよう！一歩

第2回定例会が開催された6月は、千葉県で震度4、群馬県で震度5、大阪府で震度6を観測する地震が発生し、痛ましい被害をもたらしました。改めて自然災害の恐ろしさを目の当たりにしたと同時に、通学路をはじめとする重要箇所の危機管理体制や平日頃の防災意識を高める必要性を痛感しました。今号では、8月26日に行われる中央市の総合防災訓練も踏まえ、市内の防災対策施設について特集します。

◎中央市総合防災公園（計画）

今定例会では、計画されている総合防災公園について説明を受けました。この公園は災害発生時には救助・復旧のための活動拠点や避難拠点となり、災害発生直後の支援物資を搬送するためのヘリポートや応急仮設住宅の建設地としても利用する計画があります。

★中央市役所（田富庁舎）

災害発生時の防災拠点として機能するよう、庁舎整備事業において耐震性の確保や水害対策がとられています。建設中の増設庁舎2階には防災指揮の中核となる防災対策室が設置される予定です。今年の第1回定例会では、市内の状況を多角的に把握し適切な判断や指示を可能にするため、防災対策室への情報通信や映像・音響設備を導入する予算が議決されました。

▲協定を結んでいる民間企業の避難施設（洪水発生時）

洪水発生時もしくは発生の恐れがある場合、地域住民等の一時的な避難施設として、民間企業の施設の一部が無償で使用出来るよう協定が締結されています。



4157万円を追加

6月定例会は6月7日から6月21日までの15日間の会期で開催され、市長提案の条例案件5案件、補正予算6案件、人事案件を含むその他案件10件を審議しました。
また、予算の繰り越しなど、報告関係6案件が報告されました。

平成30年度一般会計補正予算

総額149億2,607万円に

おもな内容

※リニア中央新幹線の建設に伴う、JRからの補償を受ける事業です。

総務費

- ・小井川駅周辺駐輪場等広場整備工事等【※】
7,810万円

民生費

- ・玉穂庁舎改修工事(子育て支援拠点総合拠点施設)基本設計業務委託料
282万円
- ・私立保育所等施設整備補助金
5,451万円



架け替えが予定されている人道橋(臼井阿原地内)

農林水産業費

- ・土地改良施設等基盤整備事業委託料
1,871万円
- ・土地改良施設等基盤整備事業工事請負費等
1億4,800万円

商工費

- ・産業立地事業費助成金
5,876万円
- ・シルクふれんどりいおよび関原峠誘導看板設置工事請負費他
1,048万円

土木費

- ・西花輪地内の道路排水路改修工事(2工区)請負費他
3,438万円
- ・大鳥居地内の更正橋耐震補強補修工事設計業務委託料
1,076万円
- ・リニア建設に伴う臼井阿原地内の人道橋架け替え工事請負費【※】
6,537万円
- ・農村公園多目的グラウンド改築工事請負費他
2億7,535万円

教育費

- ・豊富小学校仮設普通教室棟設置等工事請負費他
1億483万円
- ・リニア建設に伴う田富北小学校仮設校舎設置等工事請負費他【※】
2億8,655万円

平成30年度特別会計補正予算

会 計 名		補正額	総 額
簡易水道事業特別会計		1億2,656万円	3億1,453万円
下水道事業特別会計		4億2,800万円	14億31万円
田富よし原処理センター事業特別会計		214万円	9,700万円
上水道事業会計	【収益的支出】	135万円	2億7,238万円
	【資本的支出】	1億8,985万円	3億1,104万円

政策経費11億

おもな条例改正

●国民健康保険税の算定方式と、保険税率が変わります！

(国民健康保険税条例の改正)

◇主な改正内容

- ・算定方式の改正 …現在の所得割・均等割・平等割・資産割の4方式から、資産割を削除した3方式に変わります。
- ・保険税率の改定 …医療費分・後期高齢者支援分・介護分、それぞれの所得割率、均等割額・平等割額が改定されます。

●放課後児童クラブ支援員の資格要件が変わります。

(放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の改正)

◇主な改正内容

- ・放課後児童クラブ支援員の資格要件が緩和されます。この改正により、過去に教員免許を保持していた者や、5年以上事業に従事しかつ市長が認めたものにも資格が認められます。

人事案件

●農業委員会委員の任命

農業委員会委員1名の辞任により、新たに委員が任命されました。

保坂 元信氏 (浅利)

その他

●訴えの提起

- ・長年にわたり市道として使用されている土地の一部の所有権について、時効取得を原因とした所有権移転登記手続を請求するものです。

●土地改良事業計画の概要

◇事業名(農地耕作条件改善事業 大鳥居地区圃場整備)

目的：土地の整備により作業効率を向上させ、また、農地を集積・集約することで新規就農者や新たな担い手、企業への農地の賃貸借を図ることを目的としています。

計画面積：3.4ha

事業年度：平成30年度から平成32年度まで

事業費：1億5,300万円

費用負担：国50%、県10%、市・地権者40%

解説

土地改良法により、市が計画を定めて土地改良事業を行うためには、あらかじめ議会の議決を経て、計画の概要を定める必要があります。

● 契約締結

- ◇ 施設の老朽化に伴う、とよとみクリーンセンター(コンポスト施設)設備改修工事の請負契約について、議決しました。

【契約概要】

- 集落排水機械設備工事一式、
電気通信設備製作据付工事一式
- 契約の相手 … 株式会社 西原環境 首都圏支店
契約金額 … 5億2,866万円



コンポストから生産される『とよとみクリーン』

コンポスト施設の改修

コンポストとは、汚泥や生ごみなどの有機物を処理し堆肥を生産する施設です。生産した肥料は「とよとみクリーン」として販売されています。

設備の多くが耐用年数を超過し、老朽化による多額な修繕費の発生が懸念されており、肥料も粉体で作業時・散布時に扱いにくいという難点がありました。新しいシンプルな構造の設備を導入することで、故障が減少し点検もし易くなります。また、生産される肥料も改善され、利便性の向上も期待されます。

- ◇ 学校給食センターの建設に関わる3件の契約(本体・機械室建築主体工事、新築電気設備工事、新築機械設備工事)について、それぞれ議決しました。

【契約概要】

- 本体・機械室建築主体工事
契約の相手 … 長田組土木・興龍社中央市学校給食センター(仮称)新築(建築主体)工事共同企業体
契約金額 … 7億1,604万円
- 新築電気設備工事
契約の相手 … 中央電気・アスロック中央市学校給食センター(仮称)新築(電気設備)工事共同企業体
契約金額 … 2億8,512万円
- 新築機械設備工事
契約の相手 … 共信冷熱・渡辺工業所中央市学校給食センター(仮称)新築(機械設備)工事共同企業体
契約金額 … 3億5,640万円

※ 契約の方法は4件全て、事後審査型条件付き一般競争入札

解 説

地方自治法により、条例によって決められた重要な契約については、個々の契約ごとに議会の議決が必要とされています。中央市の条例では、予定価格が1億5千万円以上の工事または製造の請負の契約、もしくは予定価格が2千万円以上の不動産や動産の売買などが対象になっています。

第1回臨時会

第1回臨時会が5月9日に招集され、市長提案の条例改正の専決処分3件、補正予算の専決処分2件、人事案件を4件審議しました。また、5月16日の任期満了に伴う中央市選挙管理委員および補充員の選挙が行われました。

おもな専決処分

● 条例改正

個人住民税の基礎控除や**たばこ税の税率引き上げ**等の見直し、
また**固定資産税の負担調整措置**等が**継続**になりました。

(税条例等の改正)

地方税法等の一部改正に伴い、中央市税条例の一部を改正する必要が生じ、平成30年4月1日から条例を施行するため、平成30年3月31日付で専決処分されました。

人 事

● 教育委員会委員の任命

教育委員会委員1名の任期が平成30年5月16日をもって満了することに伴い、新たに委員が任命されました。

矢島 孝雄 氏(新任・極楽寺)

● 監査委員の選任

監査委員2名の任期が平成30年5月16日をもって満了することに伴い、新たに委員が選任されました。

乙黒 環 氏(再任・成島) 大村 正明 氏(新任・木原)

● 公平委員会委員の選任

公平委員会委員の任期が平成30年5月16日をもって満了することに伴い、新たに委員が選任されました。

田中 公夫 氏(新任・大田和) 小澤 俊雄 氏(新任・町之田) 米山 健二 氏(新任・浅利)

● 固定資産評価審査委員会委員

固定資産評価審査委員会委員の任期が平成30年5月23日をもって満了することに伴い、新たに委員が選任されました。

田中 健 氏(再任・東花輪) 加々本哲也 氏(新任・成島) 河野 博 氏(新任・大鳥居)

選 挙

● 選挙管理委員および補充員の選挙

選挙管理委員

有泉 善博 氏(浅利)

松村みどり 氏(極楽寺)

三井 勝 氏(布施)

井上 和男 氏(臼井阿原)

補充員

櫻井 光一 氏(大鳥居)

藤田美智子 氏(西花輪)

馬場 正江 氏(大田和)

鷹野 啓子 氏(下三條)

平成30年第2回定例会審議結果

○賛成 ×反対 (河西 茂議長を除く)

種別	案件名	副議長	フォーラム 中央								公明党	日本共産党	無所属	結果				
		井口 貢	山本 国臣	田中 一臣	福田 清美	田中 健夫	伊藤 公夫	名執 義高	小池 章治	金丸 俊明	斉藤 雅浩	田中 輝美	田中 清		木下 友貴	宮川 弘也	関 敦隆	渡辺 亨
条例案件	・国民健康保険税条例中改正の件																	可決
	・指定地域密着型サービス事業者等の指定に関する基準を定める条例中改正の件																	
	・特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例中改正の件	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	・放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例中改正の件																	
	・特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担額等に関する条例中改正の件																	
補正予算	・一般会計補正予算(第1号)																	可決
	・簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)																	
	・下水道事業特別会計補正予算(第1号)	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	・田富よし原処理センター事業特別会計補正予算(第1号)																	
	・上水道事業会計補正予算(第1号)																	
	・一般会計補正予算(第2号)																	
その他	・権利の放棄																	可決
	・訴えの提起																	
	・土地改良事業計画の概要																	
	・中央市道路線認定	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	・契約締結																	
	・契約締結																	
	・契約締結																	
人事	・農業委員会委員の任命について同意を求める件	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意

※ハイフン(-)は欠席により採決には加わっておりません。

平成30年第1回臨時会審議結果

種別	案件名	副議長	フォーラム 中央								公明党	日本共産党	無所属	結果				
		井口 貢	山本 国臣	田中 一臣	福田 清美	田中 健夫	伊藤 公夫	名執 義高	小池 章治	金丸 俊明	斉藤 雅浩	田中 輝美	田中 清		木下 友貴	宮川 弘也	関 敦隆	渡辺 亨
専決処分	・税条例等中改正の件																	承認
	・国民健康保険税条例中改正の件																	
	・後期高齢者医療に関する条例中改正の件	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	・平成29年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)																	
	・平成29年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)																	
人事	・教育委員会委員の任命について同意を求める件																	同意
	・監査委員の選任について同意を求める件	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	・公平委員会委員の選任について同意を求める件																	
	・固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求める件																	

※ハイフン(-)は欠席により採決には加わっておりません。

市民と協働しながら 実り豊かな生活文化都市実現に 最大限の努力を傾注していきます

市長の

行政報告

6月
定例会

中央市山梨県人会

10周年の節目に「さらなる成長と発展」を目指し、首都圏で活躍する中央市出身の方や、中央市



第3回中央市山梨県人会総会

ゆかりの方々と市民の皆さまが密に連携すること
を目的に平成28年に設立され、今年で3年目を迎えています。

桃と桜のサイクリング
～リニアライド
やまなし中央～

初の試みとして4月8日に行われ、笛吹市・甲府市・市川三郷町を通る全長53kmのコースで開催しました。参加者340人のうち7割が県外からの参加で、市の魅力発信と認知度を上げることができました。

第1回スイートコーン
マラソン&ウォーク

参加者は現在520人。北は岩手県、南は高知県の遠方からの参加者を迎え6月24日に開催されます。市の魅力発信の場と同時に、交流人口増加と移住定住につながればと考えています。

中央市消防団
女性消防隊

市役所女性職員13人による「中央市消防団・女性消防隊」を編成しまし

た。女性の視点を生かした地域防災活動や救命講習知識や技能を習得し、きめ細やかな被災者支援が主な活動です。

農村公園多目的
グラウンド改修工事

芝生化によりグラウンドとしての多目的化を図ります。他にもサッカー大会会場として利用可能なグラウンド面積の拡幅や、夜間利用を想定した照明施設の整備など、より幅広く活用できるように改修していきます。



桃と桜のサイクリング ～リニアライドやまなし中央～

Q

B&G海洋センターの整備計画は

A

統合を見据え改修を検討する

金丸 俊明 議員



改修が望まれる老朽化したB&G海洋センター

金丸議員 ①老朽化したB&G海洋センターの整備計画は。
②改修が必要な施設と利用計画は。
③健康づくり推進に基づく生活習慣病予防の取り組みは。

市長 ①プール施設の統合を見据え、B&G財団の助成金を活用した改修計画を検討する。
②「市民体育館」は田富北小学校の移転に伴い新総合防災公園に移設。「農業者トレーニングセンター」は豊富小体育館

関議員 ①総合防災公園の植樹は。
②プレイパーク的なスペースは。
③維持管理費は。
④地域子育て支援拠点事業の状況と民間委託は。
⑤公園に子育て支援機能は。

都市計画課長 ①クスノキ等常緑樹22本、イチヨウ等落葉樹55本の他、野芝を面的に植栽。
②親水空間を提供、遊具

やあずまやを併設する。
③年間経費は約1千万円を見込む。

子育て支援課長 ④社会福祉法人が、「ちやいど広場」、「まちかど保育園」を運営。指定管理等も検討する。
⑤市民の機運が高まるなどの動向を踏まえ検討。

関議員 アピタ田富店およびイオンタウン内ニクロ跡について。
商工観光課長 各施設の

Q A

都市公園整備の進捗は

芝を全面的に植栽

関 敦隆 議員

および新市民体育館への利用者集約で対応。「浅利弓道場」は与一弓道場との統合を検討。「豊富農村広場」は現状のまま活用。

③アクアフィットネス、水泳、水中ウォーキング

▼福田清美議員
▼名執義高議員

【関連質問】

や、ラジオ体操、3B体操教室等を開催し、健康の維持増進を図る取り組みを実施。

管理運営会社や商工会より最新の情報を得ていく。

【関連質問】
▼渡辺 亨議員





今年度結成された女性消防隊

Q

災害対策は

A

ふるさとまつりで防災体験

田中 清 議員

田中議員 ①地域で取り組む災害対策と防災運動会の実施について。
 ②災害時の「心のケア」の重要性は。
危機管理課長 ①今年から、11月3日の「ふるさとまつり」で、地震体験起震車、煙体験ハウス、女性消防隊による消火訓練指導を予定している。運動会離れが進んでおり現状での実施は難しい。
 ②保健師を中心とした医療救護班を編成し、県の災害派遣精神医療チームとも連携し対応する。
田中議員 ①発達障害対策と相談窓口は。
 ②人材確保と専門的な研修は。
 ③このころの支援について
福祉課長 ①乳幼児健診や集団生活の場へ専門職が出向き、早期発見、切れ目のない支援に心がけている。各年齢、多方面において相談できる体制となっている。
 ②発達支援コーディネーターや障がい者相談支援センター「穂のか」の相

談員は社会福祉士の有資格者。保健師・保育士、教員はさまざまな研修を受講している。
 ③当事者や家族の方に寄り添って支援している。
名執義高議員
Q 市長の政治姿勢は
A 次世代へつなぐ未来を築く
小池議員 選挙公約実現への取り組みは。
市長 「行政サービスの質的向上、安らぎといやして生きがいづくり、道路・公共交通機関の利便性の向上、おもてなしで地域資源発掘」の4つの公約実現のため、偏りのない行政運営、リニアを活かしたまちづくり、商業者等の事業継承支援、幹線道路網の整備等に努める。
小池議員 ①ごみ処理の広域化と、処理場の市内



平成42年度末に移転予定の中巨摩地区広域事務組合ごみ処理場

市長 ①今年2月、「峡北・中巨摩・峡南地域ごみ処理広域化推進協議会」が発足。建設候補地は、立地適正や地元の合意形成、周辺環境への配慮等、幅広い角度から検討する。
 ②一方通行解消のため、立体交差形式により昭和バイパスに合流できるよう県の工事が進行中。開発等の需要に答えられる手法や用途等の検討を都市計画マスタープラン見直しの中で行っていく。

【関連質問】
福田清美議員
名執義高議員

A Q

高齢者福祉の充実

拡充に努める

田中 輝美 議員

田中議員 ①ボランティアによるお出かけサービスの状況と、運行範囲の拡充について。
②タクシー利用券助成対象の拡充について。



社会福祉協議会が運営するお出かけサービス

高齢介護課長 ①利用会員53人、利用者延べ333人。運転ボランティアは22人。エリアは当面は市内。

②タクシー利用券助成拡大は考えていない。
田中議員 高齢者の歯科検診は。

健康推進課長 総合健診では無料。介護予防施策として、健康まなびやの中で口腔ケア教室を実施。
田中議員 県外への鉄道通学者の支援について。
政策秘書課長 県が行う3年間の効果検証結果を基に判断したい。

【関連質問】

- ▼金丸俊明議員
- ▼名執義高議員

Q A

すべての子どもを救う支援は

健やかな育ちを支えたい

名執 義高 議員

費と支援の拡充を行ってきた。
教育長 ③受益者負担と財源確保の観点から、現時点では考えていない。
名執議員 ①市職員の人材確保は。
②非正規公務員の制度改正は。

い行政サービスを提供するため、職員数の適正管理を図る。
②任用・勤務条件の統一に努める。新たな会計年度任用職員制度への移行に向け準備を進めている。

【関連質問】

- ▼木下友貴議員
- ▼福田清美議員

名執議員

①子育て助成制度の現状は。

②不妊治療への助成は。
③学校給食費（米飯）の無償化は。

子育て支援課長

①15歳まで医療費無料化の拡大や第2子以降の保育料助成の他、保育園・児童館などで各種事業を実施している。

健康推進課長

②男性不妊治療費、一般不妊治療



学校給食を通じて全ての子どもへ支援を

木下議員 給食センターについて、保護者や周辺住民への説明は。
教育総務課長 市内各校のPTA役員会等において随時、説明を行ってきた。リバーサイド第3自治会と協議し、概要を回覧。広報6月号にも掲載。
木下議員 市庁舎建設に伴い、健康診断など各種事業の予定変更は。
健康推進課長 今年度より、田富地区の総合健診は、玉穂健康管理センターで実施する。市民に直

▼名執義高議員
 ▼福田清美議員
 【関連質問】

接影響するのは確定申告と総合健診のみ。
木下議員 ①基金等の活用で国保税引き下げは。②国保法77条による保険税減免制度は。
保険課長 ①基金は税率低減が目的ではない。②一定の所得以下の世帯に、7割、5割、2割の軽減措置を行っており、実情に配慮し対応する。

Q 給食センターは
A 市民理解に努める

木下 友貴 議員



学校給食センター説明会のようす（玉穂南小学校）

総務教育常任委員会

審査ポイント 改修する農村公園のグラウンドについて

一般会計補正予算

〈財政課〉

問 借金の返済や交付金の減額など、厳しい状況が続くと思われる。今後の財政の見通しは。
答 平成36年度頃に返済のピークが予想される。負担の平準化を図るため、財源確保に努めるとともに、事業の財源も見直しを行う。必要性・優先順位を検討し事業を進めていく必要がある。

〈管財課〉

問 農村公園の工事による利用停止期間はどの位か。
答 本年9月から工事開始予定で、3月中旬までの工事期間を予定。

問 維持管理費は。
答 人工芝の維持管理費は年間18万円程度、夜間照明の電気料は月額6万1、200円程度。



人工芝化される予定の農村公園多目的グラウンド

問 利用優先順位は。また利用に関する調整会議の開催は。
答 市の行事、自治会の行事、体育協会、一般利用者の順とする。指定管理での運営を予定しており、公募の際には利用に関する調整会議の開催を要件に入りたい。

問 利用料の変更は。
答 周辺自治体を参考にしながら設定したい。
問 教員の時間外業務の多さが問題視されている。教育委員会での実態把握は。
答 具体的な実態調査のため、本年5月から教員個々の自己管理による出勤データの作成を開始した。

厚生常任委員会

審査ポイント

国民健康保険制度の今後は

一般会計補正予算

〈子育て支援課〉

問 保育園に設置されているAEDは全職員が使用できる体制になっているか。

答 全職員に対し定期的に研修等を行い体制を整備している。

問 子育て支援総合拠点整備事業のスケジュールは。

答 今年度の基本設計委託、来年度に実施設計と改修工事を予定している。工事は現玉穂庁舎の各部署が新庁舎へ引越した後、着手する。

国民健康保険税条例

〈保険課〉

問 国保財政の健全化を目指す中、今回の改正は近い将来の2025年問題も見据えたものになっているのか。

答 過去のデータ等から試算する中で決定された。今後も現状や統計を踏まえ検討する。

問 医療費の抑制も視野に入れるべきでは。

答 データヘルス計画を基に

特定健診を推進、健康増進を図り医療費の抑制に努めたい。

問 加入者への通知等の事務は市で行うのか。

答 加入や賦課徴収は市で行い、納付金を県へ支払う。

問 多額の税金や拠出金の投入など制度自体が破たんしているような状況と感じる。将来的な制度についてどう捉えているか。

答 加入者負担では賄いきれない中、国・県からの補助金・交付金に頼る状況。医療費の削減が肝要。

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例

〈子育て支援課〉

問 支援員の資格要件の緩和により人員確保は。

答 4月1日現在、支援員の資格に該当しない補助員9名を含め運営している。資格要件の緩和により支援員が確保しやすくなり、より円滑に運営できる。

産業土木常任委員会

審査ポイント

空き家バンクを活用した移住者の受入れ体制は

一般会計補正予算

〈建設課〉

問 市川三郷町方面から新作興橋付近へ流れ込む道路排水路の改修工事について、詳細説明を。

答 排水は集水枡に入りパイプで道路を横断しており、雨が降るたびに集水枡やパイプに草木等のごみが詰まり流れない状況。U字溝を設置することで詰まった場合も草木等の除去が容易になる。

〈商工観光課〉

問 空き家バンクの現在の登録数は。

答 物件数は5件、利用希望者は23名の登録がある。

問 物件数より利用希望者数の方が多い状態の中、移住定住の促進には空き家バンクを活用した受け入れ体制の整備が必要と考えるが、見解を。

答 空き家対策アンケート調査を行う政策秘書課とも連携しながら物件増加に努めたい。

下水道事業特別会計補正予算

〈下水道課〉

問 下水道施設耐震化工事について、西花輪地区で行う工事の詳細説明を。

答 西花輪交差点から県道を南下し、消防学校入口交差点付近までの区間を施工。地震により地盤の液状化が発生した際、マンホール内の弁が抜け、外周の水をマンホール内に一気に取り込み、周辺の液状化を抑制してマンホールの浮上を防ぐ工法。耐震設計化以前の施設で、避難路及び緊急物資輸送路等の重要路線として位置づけられているため今回予算計上した。



市のシンボル
(れんげ草・桜・しらさぎ)が
デザインされたマンホール蓋

視察受入れ

群馬県渋川市議会報編集委員会

5月29日(火)、群馬県渋川市の議会報編集委員会の8名が、「議会広報の編集」について、視察研修に訪れました。田中委員長からの説明の後、意見を交す中で情報交換も行いました。



表彰

全国市議会議長会より表彰されました。

各議員におかれましては、市政発展に尽くされ、その功績が認められたものです。

●全国市議会議長会表彰

・議員15年表彰

井口 貢 議員

福田 清美 議員

・感謝状(全国市議会議長会 地方行政委員)

河西 茂 議長

平成30年9月定例会の予定

第3回定例会は、次のとおりの予定となります。お気軽に、傍聴においでください。

9月4日(火)	午前10時	開会	13日(木)	午前9時30分	産業土木常任委員会
5日(水)	午前9時30分	総務教育常任委員会	14日(金)	午前9時30分	産業土木常任委員会
6日(木)	午前9時30分	総務教育常任委員会	18日(火)	午前10時	一般質問
7日(金)	午前9時30分	厚生常任委員会	19日(水)	午前10時	一般質問
10日(月)	午前9時30分	厚生常任委員会	21日(金)	午前10時	閉会

※日程等は定例会前の議会運営委員会にて決定されます。変更される場合がありますのでご了承ください。

●議会は誰でも傍聴できます。(傍聴席36席)

なお、本会議は田富庁舎1階ロビーでテレビ放映します。お気軽に、傍聴においでください。

議会だよりの表紙写真を大募集!!

今年度のテーマは「市内のイベント」です! 奮ってご応募ください。

あなたの写真が表紙をいろどります。

宛先

〒409-3892

中央市白井阿原301-1

中央市議会事務局

e-mail: gikai-boshu@city.chuo.yamanashi.jp

※詳細は議会情報のHPをご覧ください。

https://www.city.chuo.yamanashi.jp/soshiki/gikai/gikai_info/4245.html





市民の談話室



山之神
奥山 政一

嫌な思い出

私の母は田舎より父の所へ嫁ぎ甲府での生活でした。しかし、父の妹たちの性格がよくなかったために母はいろいろないじめを受けてしまい、入院を余儀なくされてしまいました。3歳ころに母親が白衣を着た人たちに連れて行かれる後ろ姿が今でも目に焼き付いています。

学校へ入学してからも母のことでいじめられ大変でした。両親に学校でのことを伝えれば良かったのかもしれませんが、私としてはショックで母親の病が再発することのほうが怖かったため、ぐっと我慢でした。

いじめは昔も今も内容、方法は違ってもずっと続いており、本人のためにも決してプラスにはなりません。常に相手のこと、逆の立場になり考えればそんなことはできないはずです。通学路を歩いていると当時の辛かったころを思い出し、見かける子どもたちは大丈夫だろうか、また、私の孫たちはと、何もできないがそんなくだらない心配に明け暮れています。いじめのない楽しい生活、暮らしが送れることを願っております。



白井阿原第1
井上 和男

未来ある中央市

60年、70年を振り返れば、こんな時代が来るとは誰もが想像しなかったと思います。近年、国内においては自然災害をはじめ、数多くの事故等がありました。早期の復興で元の生活が戻りつつも、日本も少子高齢化が進み、山梨県の人口は85万人を割り込みました。

2町1村が合併して10年余り、中央市は日本一住みよい市になりました。市民の理解と行政事業計画に感謝しています。生まれ変わる市の増設庁舎の完成や、リニア中央新幹線駅が完成した時の交通環境の変化が楽しみです。中央市もあと2万人ほど増えれば大きな都市となり、また企業誘致することで若い人たちが集まり、さらに活気溢れる時代が来ると思います。

私はこれから一日一日を大切に、奉仕活動しながらいろんなサークルに参加し、健康で明るい人生を楽しみたいです。

編集後記

6月議会も活発な議論を交わし閉会いたしました。田植えも終わり、市内は文字通り辺り一面がみどり豊かな文化都市へと変化していきます。梅雨明けの予測は平年だと7月21日頃ですが、去年は7月6日と空梅雨でした。「入梅」の時期を知ることはとても大事なことです。農家にとって雨は大切に、梅雨に雨が少ないと夏の水不足に直結します。水は命の源です。人間は自然によって生かされているということを実感します。

「梅の実が熟す頃に降る雨」という意味で、中国の長江流域で「梅雨」と呼んでいたという説があります。今年はどうな梅雨になっているのでしょうか。実りの秋に思いを馳せます。
〔田中 清〕

議会広報
編集委員会

委員長 田中 清
副委員長 木下 友貴
委員 渡辺 亨 小池 章治
名執 義高 福田 清美